

都学歯広報

130
2021.8

T O G A K U S H I + K O H O



都学歯ホームページ
☆広報誌は上記 QR コード
からでもご覧になれます

令和2年度
「歯・口の健康に関する図画・
ポスターコンクール」優秀作品
小学校高学年の部 第1位

江東区立第二亀戸小学校6年
太田直良さん

CONTENTS

- 会長挨拶……………会長 鈴木 博 2
- 令和3・4年度 役員職務分掌 ……………3
- 学校や園における新型コロナウイルス感染症対策
……………4～5
- 「GO を科学する」
～コロナ禍でも、アフターコロナでも～
……………専務理事 山室直子 6～7
- 令和2年度学術委員全体会アンケート結果 ……7～8
- こんなことが「学校歯科医執務記録」になります ……9
- 第85回全国学校歯科保健研究大会のご案内 ……10
- トピックス ……………11
第15回定時代議員会／第3回理事会
- 令和3年度 各種大会・研修会日程 ……………12
- 令和3年度 ブロック別学校歯科医研修会日程 ……12
- 訃報 ……………12



ご挨拶

公益社団法人 東京都学校歯科医会

会 長 鈴 木 博

会員の先生におかれましては、日頃より本会の活動に暖かなお力添えをいただき心から感謝しております。

さて、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言下で、新しい執行部は発足いたしました。この1年、児童生徒たちの学校での生活は大きく変わり、学校歯科保健活動も厳しい制限を受けました。今後、ワクチン接種が進み今回のパンデミックが終息したとしても、変化する学校での新しい生活様式に向け、私たち学校歯科医も行動変容が求められます。

全国で最大の会員をいただく学校歯科医の団体として、私たちから発信できることがあります。今まで集団に対して行ってきた学校歯科保健活動を児童生徒一人一人に対して行うという「個への対応」の考え方です。これはプライバシーを重要視する東京という環境だからこそ生まれた発想かもしれません。「人」にわざわざ「間」を付けて「人間」と表現するのは、「間」とは「世間」であり、人間は集ってコミュニケーションをする生き物であるということです。集団であることが難しくなるのであれば、個々の「間」を安全につなぎ、児童生徒の健康を維持、増進していけるよう歯科保健活動をサポートすることが、私たちに課せられた新しい使命と考えております。

今年の第85回全国学校歯科保健研究大会は、この「学校での新しい生活様式」をサブテーマに10月21日（木）に東京で開催されます。初めてのweb開催となり対面では行いません。今までの大会では、新しい情報の収集だけにとどまらない、出会いや気づき、そしてその地区ならではの楽しみもあったので残念です。ただ、いい面もあります。

会場の大きさに制限を受けないために、何人でも、どこからでもご参加いただくことができますし、ビデオ配信される研究発表は、どの領域の発表もお好きな時間にご覧いただくことができます。東京都学校歯科医会の会員である先生は、全員ご出席いただけるよう、2,000人超のエントリーを会から申し込んでおります。今まで全国大会にご出席されなかった先生も、この機会に是非一度ご覧いただきたいと存じます。

歴史的に見ても、コロナ禍のような大規模な災害に際しては生活様式が劇的に変化し、そして科学も大きく進歩したという前向きな局面もあります。はなはだ小さな存在ではありますが、本会もこの波に乗り遅れないよう新しい技術にアンテナを張り、一生懸命つとめてまいりますので、これからの東京都学校歯科医会の活動に引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

令和3・4年度 役員職務分掌



総括

すずき 博
(会長)



副総括・学術

さわだ しょうし
澤田 章司
(副会長)



副総括・事業

わたなべ あり
渡邊 実
(副会長)



専務

やまむろ なおこ
山室 直子
(専務理事)



総務

やまざき やし
山崎 靖
(理事)



会計

やもと おさむ
箭本 治
(理事)



広報

しみず こういち
清水 浩一
(理事)



事業 (チーフ)

たかはし ふみお
高橋 文夫
(理事)



事業

たかはし ひろゆき
高橋 裕幸
(理事)



事業

にしむら けん
西村 健
(理事)



事業

かわはら みちよ
河原田 倫代
(理事)



学術 (チーフ)

すずき こ
鈴木 あい子
(理事)



学術

こもり ゆきみち
小森 幸道
(理事)



学術

むかい みおり
向井 美織
(理事)



学術

かべ さとる
嘉部 曉
(理事)



監査

みよし かつのり
三好 克則
(監事)



監査

ふなびき みつお
船曳 光雄
(監事)

学校や園における新型コロナウイルス感染症対策

コロナ禍における学校歯科保健の 取り組み

葛飾区立青葉中学校
主任養護教諭 松澤勢利奈

私の勤務校は、東京都23区の東に位置する全校生徒約450人の中規模校です。人情味あふれる温かい雰囲気の地域の中で、生徒たちは落ち着いた学校生活を送っています。

昨年度からの新型コロナウイルスの流行で、学校生活も大きな影響を受けましたが、新しい学校生活様式のもと、学校医、学校歯科医、学校薬剤師の先生方のご指導を受けながら、感染防止に日々努めているところです。

今年度の歯科健康診断は、区学校歯科医会と教育委員会のガイドラインに沿って、以下の点に特に留意しながら実施しました。

- ・登校時の健康観察と入室時の消毒の徹底
- ・待機時のソーシャルディスタンスの確保
- ・健診実施中の室内換気の徹底
- ・直前までのマスク着用と学校歯科医への挨拶省略
- ・ダブルミラーに対応できるだけの器具確保

学校歯科医の先生も、マスク、フェイスシールド、グローブを多めに準備して来校してくださり、安全に健康診断を実施することができました。しかし、中学生など若年層においては、感染していても無症状の場合があるので、もし健康診断時に無症状の感染者がいたら…と思うと、気が気ではありませんでした。今年度は2日間に分けて健康診断を実施しましたが、時間に余裕が持て、感染リスクを分散するという意味でもとても良かったと思います。

日常の取り組みでは、洗口場の数不足や飛沫等の問題で、給食後の歯みがきが実施しにくい状況です。現在は歯科矯正中の生徒数名が保健室で歯みがきを実施しています。保健室の流しは足でペダルを踏むと水が出る仕様で、蛇口を手で触れる必要がありません。また飛沫が飛ばないように、なるべく口を結んでみがく、コップなどを置く場所にはトレーを置き、歯みがき後は新しいものに換え、流しや吐水口、壁掛け鏡などを自分で消毒

する、時間差で来室させるなど、できる限りの感染予防を生徒たちと工夫しながら実施しています。

口腔内の健康を保つことは、感染症や生活習慣病の予防につながると言われています。コロナ禍で制限の多い日々ではありますが、これからも学校歯科医の先生のご指導のもと、学校歯科保健活動を推進していきたいと思っています。

保育園における 新型コロナウイルス対策について

金町保育園 看護師 郷 茉利果



新型コロナウイルス対策として、政府からは「新しい生活様式」が提唱されるようになり「三密」という言葉が聞かれるようになりまし

た。保育園は集団生活の場であり密接、密集が避けられず「三密」の空間が必然的に作られやすい環境となってしまいます。可能な限り子供たちを感染症から守る為に日々感染予防対策に取り組んでいます。新型コロナウイルス感染対策として当園では、①消毒・換気の徹底②黙食の実施③検温の実施④適切なマスクの着用を重点的に行っています。消毒については1日1回ドアノブや手すり、トイレ周り、玩具など共有し使用する物などの消毒を徹底しています。換気は30分に1回10分程度を目安に実施、天候が良い日は常に換気を実施し空気の入替えを行っています。またサーキュレーターを設置し、空気の入替わりが効率的に行えるようにしました。給食時は、幼児クラスにて黙食を実施し感染予防に取り組んでいます。検温については、受け入れ時の体温測定を実施、体調確認も徹底して行い子どもの体調の変化を見逃さないよう努めています。子供の発熱が見られた場合は、解熱後24時間が経過してから登園をお願いするなど保護者の方々の協力も感染予防の点ではとても重要になってくると感じていま

す。マスクについては、職員のマスク着用を徹底、幼児クラスの子供たちへの着用をお願いしています（運動時、睡眠時、食事時などにはマスクを外しています）。今後夏を迎えるにあたり熱中症のリスクが高まります。暑さ指数（WBGT）を目安に、着脱を検討し職員・子供たちが安全にマスクを着用し過ごせるよう環境を整えていきたいと考えています。また園では、委員会を設け定期的に園内での感染予防対策の見直しを実施しています。対策の見直しを定期的に行い、職員へ周知を行うことで一人一人が感染予防に対する意識を高めることができ、日々の保育に繋げていくことができていると感じています。子供たちが元気に、楽しく、笑顔で安心して園生活が送れるように、これからも日々感染予防対策を徹底して取り組んでいきたいと思っています。

コロナ禍での保育

社会福祉法人 やまびこの会
やまびこ保育園 園長 古泉久美子

やまびこ保育園は府中市の東部にあり、都立野川公園、都立武蔵野公園の間にはさまれた緑豊かな立地にあります。四季折々にすばらしい自然を私達に提供してくれる広大な公園を、まるで保育園の庭みたい活用しています。川遊び、鯉つかみ、斜面すべり、ザリガニ、カニ、小エビ……、秋は落ち葉の布団に大ジャンプ、雪が降ればソリすべりに雪合戦、かまくらもつくります。そんな豊かな自然を活用した保育ですが、昨年の緊急事態宣言発出で保育園は休園となり、静かな春でした。遠足を中止にしたり、行事の内容を変更したり……と対応に追われた一年でした。できなくなったこともたくさんあったけど、夏の野川でホタルを見つけた子供たち。絵本やテレビの中ではなく、実際に見てつかまえたのは初めてだったと思います。毎年子供たちも保護者の方たちも楽しみにしている「鏡もち」として飾るだけにしたことで、つきたてのおもちに触れる経験もできました。これも昨年だったからこそこの経験でした。他にもいくつかコロナ禍でうまれた行事があります。「できない！」と嘆くのではなく、どうしたら楽しめるかをいつも考えながら、保育を作り出しています。まだまだコロナ禍の保育は続いていくことですが、毎日明るく、子供に、そして保護者に寄り添った保育を続けていきたいと思っています。

青山小学校における新型コロナウイルス感染症対策について

港区立青山小学校養護教諭 竹葉賀津子

本校の新型コロナウイルス感染症予防対策についてご紹介したいと思います。

タイトルを文字通り捉えると、本校が特段の感染症対策を講じていると捉えがちですが、特別な対策をとっているわけではなく、基本的には文科省や教育委員会から発信されているガイドラインに沿って日々の感染症対策を実施しているのが現況です。「手洗い」「換気」「マスク着用」「三密回避」「ソーシャルディスタンス」を軸に感染症対策の最たる要である日々の健康観察の徹底、毎日の検温、健康観察を通して児童の健康状態を把握し、家庭と学校(児童・保護者・教員)が三位一体となり感染症の早期発見、防止に努めています。

新型コロナウイルスの出現以来、私たちを取り巻く環境やライフスタイルも一変し、Withコロナ「コロナとの共生」を余儀なくされるなか、おのずと感染症と向き合う術を体得し、各々の「健康」に対する意識も高くなってきたと感じます。校内を見渡せば感染症対策が随所に施されている事も一目瞭然。蛇口水栓も自動水栓に変わり感染源とされた水栓に触れる事なく手洗いが可能になっており、全クラスに空気清浄機を設置。給食については前向き無言で実施されています。

学期毎に実施される保健室での身体測定も密回避のため、各クラス廊下で一人一人実施。授業実施と並行しながら集団での移動も回避でき担任には、なかなかの高評価でコロナ禍ならではの工夫もありました。

4度目の緊急事態宣言が発出されましたが、1回目同様の緊張感を持って、なお一層の感染予防策に臨みたいと思います。



「GO を科学する」

～コロナ禍でも、アフターコロナでも～

公益社団法人東京都学校歯科医会 専務理事 山室直子

「にのいの科学」から2年、東京都学校歯科医会初の動画DVDとのセット「GO を科学する」をご覧いただけましたでしょうか？

中学校学習指導要領解説（平成29年度告示）保健体育編では生活習慣病の予防の項目に以下が記載されています。

生活習慣病は、日常の生活習慣が要因となって起こる疾病であり、適切な対策を講ずることにより予防できることを、例えば、心臓病、脳血管疾患、歯周病などを適宜取り上げ理解するようにする。

学習指導要領で初めて歯周病が言及されており、私たち学校歯科医は歯周病を生徒たちに教えなくてはならないということを意味しております。

子供たちのむし歯が減少しているのは周知のことですが、歯肉炎は減っておりません。先日行った私の担当校（中学校）での歯科健康診断でも歯石沈着を伴う歯肉炎が、マスク生活の影響か、例年より多かったように思われます。しかし、残念なことに、歯科健康診断の結果を受け歯肉炎で受診する子供はむし歯で受診する子供に比べて少な

いです。歯肉炎は放置していても痛くならないからでしょうか？ 歯周病に対する教育の必要性を感じます。

そこで役立つのがこの「GO を科学する」のDVDです。

このDVDはドクターGOというキャラクターが生徒に歯肉炎について教えてくれる動画で、小学校高学年対象のものと中学生高校生対象のものが収録されております。

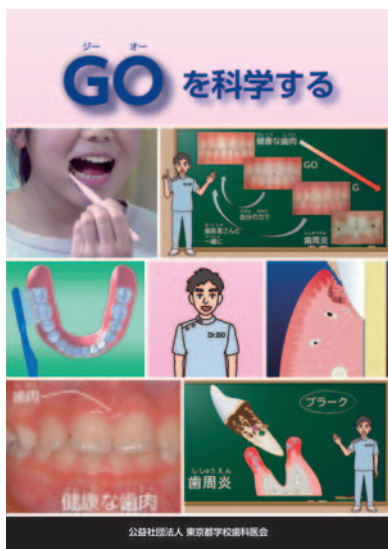
しかも所要時間は15分と、児童生徒が集中できる時間内に収めました。炎症による歯肉の変化をアニメーションにしたり、学術研究委員の先生の患者さんにご協力いただきブラッシング指導の様子をビデオで撮影しました。

さらに、学術研究委員会では患者さんに毎週来院していただき、ブラッシング指導のみでGOがどれだけ変化するか、という実験もしました。

学校歯科健診マニュアルによれば、

GOは歯肉に軽度の炎症症候が認められているが、歯石沈着は認められず、注意深いブラッシングを行うことによって炎症症候が消退する程度の歯肉の保有者をいう。

とされていますので、毎週ブラッシング指導すれば治るのでは、と仮説をたて取り組みました。しかし、結果はそれほどたやすいものではありません。



せんでした。ちょっとした歯列不正，萌出途中の永久歯，口呼吸，部活や受験といった環境要因で毎日適切なブラッシングを継続させることの難しさを痛感させられました。上述の患者さんのうち，数名に来院していただき，今回はPMTCも併用しました。するとかなり歯肉の状態は改善されました。この結果を踏まえ，例えGOと判断されてもやはり私たち歯科医の介入がなければ，歯肉を健康な状態に戻すことは困難であることがわかりました。

コロナ禍でブラッシング指導も中止という学校も多いかと思います。そんな時こそ，このDVDです。たとえ学校歯科医が出向くことが困難であっても，養護教諭にお願いして使っていただくことも可能です。

ところで，歯周病に関する知識のアップデートはされていらっしゃるでしょうか？

今回，DVDだけではなく紙媒体もお届けしたのは，先生方に最新の歯周病の知識も知っていただきたかったからです。学識に東京医科歯科大学名誉教授 和泉雄一先生をお迎えして，DVDの監修はもちろんのこと，冊子も執筆していただいております。新しい発見を見出せると思います。子供たちに正しく教えるためにも，学校歯科医である私たちが学びを忘れてはいけません。

今回の「GOを科学する」が先生方のお役に立ち，その結果，子供たちの健やかな成長の一助となれば，作成に関わったものとしてこれほど嬉しいことはありません。

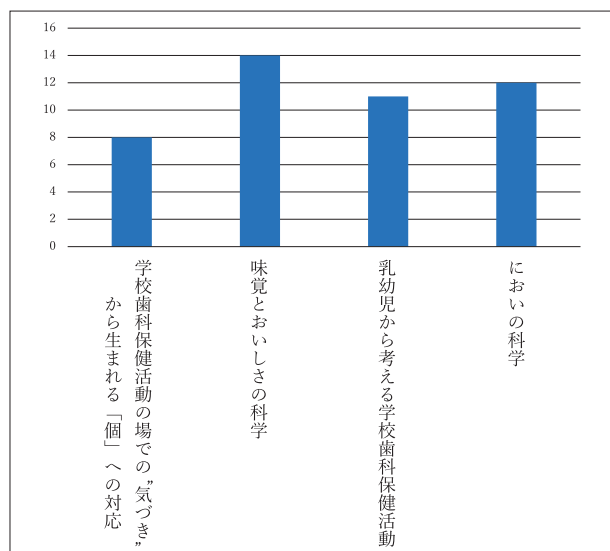
令和2年度学術委員全体会アンケート結果

令和2年度もCovid-19感染予防の観点から，学術委員全体会の開催が中止となりました。そこで今年度は各地区学術担当の先生方にメールで下記のアンケートを行いました。お忙しいところアンケートにご協力いただきありがとうございました。質問6，質問7のご要望につきましては，当会において今後の活動に有効に利用させていただきます。また質問7のご意見につきましてはできる限り個別にお答えいたします。回収率は38パーセント（53地区中20地区の回答）でした。今後も東京都学校歯科医会の活動にご理解，ご協力をお願いいたします。

質問1

今まで配布した冊子の中で興味があったものはどれですか？

- ☐ 学校歯科保健活動の場での「気づき」から生まれる「個」への対応
- ☐ 味覚とおいしさの科学
- ☐ 乳幼児から考える学校歯科保健活動
- ☐ においの科学

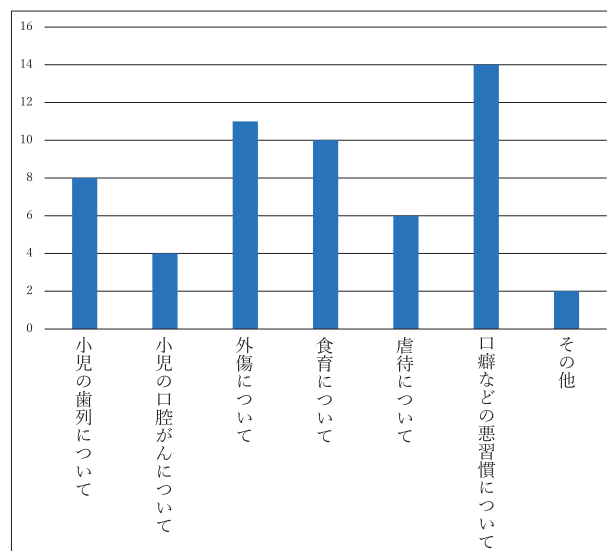


質問2

今年度は「GOを科学する」を配布する予定です。

今後、どのような内容の冊子を希望されますか？

- ☐ 小児の歯列について
- ☐ 小児の口腔がんについて
- ☐ 外傷について
- ☐ 食育について
- ☐ 虐待について
- ☐ 口腔習癖などの悪習慣について
- ☐ その他 具体的に（ ）

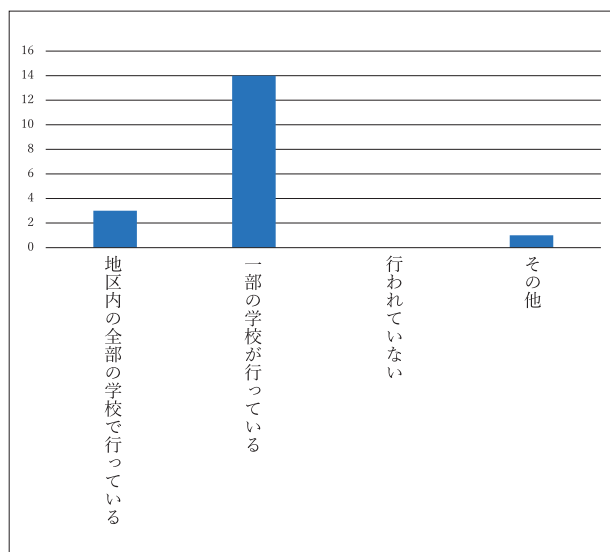


質問3

歯科保健活動についてお尋ねします。

歯科講話は、毎年行なわれていますか？

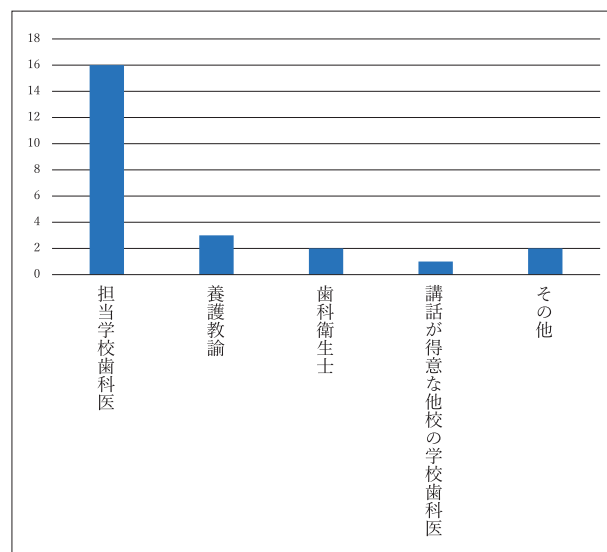
- () 地区内の全部の学校で行っている
 () 一部の学校が行っている
 () 行われていない
 () その他 具体的に ()



質問4

歯科講話はどなたが行っていますか？

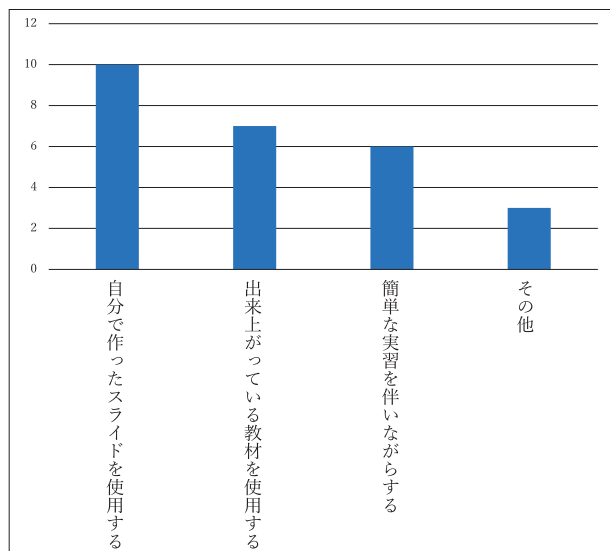
- () 担当学校歯科医
 () 養護教諭
 () 歯科衛生士
 () 講話が得意な他校の学校歯科医
 () その他 具体的に ()



質問5

歯科講話はどのように実施されていますか？

- () 自分で作ったスライドを使用する
 () 出来上がっている教材を使用する
 () 簡単な実習を伴いながらする
 () その他 具体的に (ほかの学校歯科医の例でも良いので教えてください)
 ()



質問6

各地区で歯科保健活動について特徴のある活動をしている学校を教えてください

地区で特色ある歯科保健活動をしている学校があれば、学校名と内容を教えてください

質問7

当会に対してご意見、ご要望などございましたらお聞かせください。

質問6、質問7のご要望につきましては、当会において今後の活動に有効に利用させていただきます。

● こんなことが「学校歯科医執務記録」になります ●

学校歯科医執務記録は学校保健安全法施行規則で「学校歯科医が職務に従事したときはその職務を学校歯科医執務記録簿に記入し校長に提出する」と定められています。

学校に出向いての執務はもちろんです、

- ①校外施設での指導
- ②学校における学校保健に関する各種会合
- ③（教育委員会主催等）指定された研修会，講演会への参加
- ④（教育委員会主催等）指定された大会，学会等への参加
- ⑤養護教諭や学級担任からの相談（電話，メール等）
- ⑥診療所に来訪した児童・生徒の保健指導

なども執務とみなされます。

※①～④は「出勤」、⑤，⑥は「協力」になります。

なお，執務記録の「8. 学校行事に参加」には入学式，卒業式，周年事業，運動会，学芸会，PTA，学校保健委員会等も含まれます。

個別のケースについては，所管の教育委員会にお問い合わせください。

学校保健に関する歯科医師会などの理事会・委員会への参加そのものは「出勤」になりません。来校して学校保健の内容を情報提供することが「出勤」になります。また，電話・ファクシミリ等で学校保健の内容を学校歯科医が直接に学校へ情報提供することは「協力」になります。執務記録に記載してください。

執務記録は，下記 QR コードよりダウンロードしてお使い下さい。

認 印 欄	(学校長)	年 月 日	学 校 歯 科 医 執 務 記 録	
		午前・午後 全 日	執務者氏名	⑩
執務日時	月 日 ()	執務場所	学校、診療所（来訪電話等）、研修会、大会、その他（ ）	
執 務 の 概 要				
項 目	記 事			
1 学校保健委員会等 (1) 学校保健計画立案 (2) その他				
2 定期健康診断				
3 就学時健康診断				
4 臨時健康診断				
5 健康相談及び健康指導 (1) 健康講話 (2) 相談 (3) 健康指導 (4) その他	特 記 事 項			
6 学校保健に関する研修会、大会等				
7 授業参加				
8 学校行事に参加				
9 その他 (1) 救急時の処置 (2) フッ素塗布 (3) その他				
注意事項 1 学校歯科医は，職務に従事したとき，その状況をこの執務記録に記入し，校長に提出してください。 2 この執務記録は，執務日ごとに記入してください。1日のうちで執務が数種にわたる時でも，1枚にまとめて記入してください。 3 学校以外の場所で執務した時は，出校時に記入してください。				



☆学校歯科医執務記録



本大会の参加費は本会で負担いたしますので本会会員は無料で視聴することができます。詳細は後日郵送される案内をご覧ください。



<大会ホームページ>

【ライブ配信】 特別講演・シンポジウム 10月21日(木) 14:00～

14:00～15:00 開会式・表彰式

15:15～16:15 特別講演

東京藝術大学 美術学部芸術学科 美術解剖学研究室 准教授 布施 英利 氏

16:30～18:30 シンポジウム

座 長	公益社団法人 日本学校歯科医会 副会長	柘植 紳平 氏
基調講演	東京歯科大学 呼吸器内科・内科学講座 教授	寺島 毅 氏
シンポジスト	文部科学省・初等中等教育局	
	健康教育・食育課 がん教育推進 係長	馬場 久美子 氏
	全国養護教諭連絡協議会 会長	小林 幸恵 氏
	公益社団法人 日本学校歯科医会 理事	柴田 宏 氏

18:45～19:00 閉会式 ※特別講演・シンポジウムのテーマは決まり次第、ホームページで更新させていただきます。

【オンデマンド配信】 領域別研究協議会 10月21日(木) 19:00～11月21日(日)23:59 まで公開

幼稚園・認定こども園・保育所部会

発表者①	荒川区立汐入こども園 園長	大山 祐子 氏
発表者②	大阪市立日東幼稚園 指導養護教諭	山中 理恵子 氏
アドバイザー	神奈川歯科大学 歯学部 小児歯科学講座 教授	木本 茂成 氏

小学校部会

発表者①	美濃加茂市立太田小学校 養護教諭	稲垣 章子 氏
発表者②	二戸市立金田一小学校 養護教諭	梅津 美里 氏
アドバイザー	鶴見大学 歯学部 小児歯科学講座 教授	朝田 芳信 氏

中学校部会

発表者①	熊谷市立富士見中学校 養護教諭	中島 良子 氏
発表者②	加須市立加須平成中学校 養護教諭	青木 美子 氏
アドバイザー	日本大学歯学部 衛生学講座 教授	川戸 貴行 氏

高等学校部会

発表者①	岩手県立大東高等学校 学校歯科医	熊谷 博伸 氏
発表者②	香川県立古通寺第一高等学校 養護教諭	琢磨 美生 氏
アドバイザー	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科健康推進歯科分野 教授	相田 潤 氏

特別支援教育部会

発表者①	千葉県立特別支援学校流山高等学園 養護教諭	須田 浩美 氏
発表者②	宮崎県立延岡しろやま支援学校 養護教諭	内山 優子 氏
アドバイザー	昭和大学 歯学部 スペシャルニーズ口腔医学講座 口腔衛生学部門 教授	弘中 祥司 氏

第15回定時代議員会

令和3年6月10日（木）に新型コロナウイルス感染症蔓延後、3回目となる緊急事態宣言の中、歯科医師会館1階大会議室において15時より開催されました。

（代議員総数69名中出席41名出席 書面による議決権の行使28名 予備代議員への委任状提出者2名）

鈴木博副会長の開会挨拶に続き、渡邊実理事による点呼、末高英世会長挨拶、来賓挨拶（川本強日学歯会長、井上恵司都歯会長代行、大越壽和都歯連盟会長）、議事録署名人の選出（竹内千恵代議員、糠信安宏代議員）に続き、ご逝去された9名の会員の先生方への黙祷が行われた後、渡邊実総務による令和3年度会務報告、並びに令和3年度会計現況報告は紙面をもってかえさせていただきました。澤田章司専務による令和3年度事業計画、箭本治理事による令和3年度収支予算、澤田章司専務による令和2年度事業の報告がなされました。

以上で報告事項は終了し質疑なく報告事項は了承され、引き続き議事に移りました。

第1号議案「令和2年度収支決算」

箭本治理事により議案説明があり、坂本眞理子監事より監査報告があり、澤正宏予算決算特別委員会委員長による予算決算特別委員会報告があり、中田郁平代議員（練馬）からの質問の後、第1号議案は原案通り



可決されました。

第2号議案「公益社団法人東京都学校歯科医会理事及び監事の選任」

澤田章司専務より議案説明がありました。代議員挙手による選挙の後、議長より理事及び監事の各候補者全員が過半数以上の信任を得て全員当選したことを報告されました。

第3号議案「公益社団法人日本学校歯科医会社員及び補欠の選任」

澤田章司専務より議案説明がありました。質疑なく、挙手多数により原案通り可決されました。

引き続き協議事項に移りました。中田郁平代議員（練馬）より貴重なご意見をいただき、長沼善美副会長が閉会の挨拶をして終了いたしました。

令和3年度 第3回理事会

令和3年6月10日（木）に、第15回定時代議員会終了後、歯科医師会館2階会議室において16時半より開催されました。澤田章司理事より開会挨拶があり、出席者は、直前の代議員会において選任されたばかりの理事15名と監事2名の併せて17名が顔を揃えました。会務報告が行われ、引き続き承認事項に移り新入会員76名と各種申請（案）等が承認されました。審議事項の会長の選定では、鈴木博理事が推薦され、選定されました。副会長及び専務理事の選定では、澤田章司理事、渡邊実理事が副会長に選定されました。専務理事には、山室直子理事が選定されました。続きまして役員の職務分掌、広報委員会委員の選任、学術研究委員会委員の選任、ICT臨時委員会（仮称）を新しく設



置、公益社団法人日本学校歯科医会代議員・同予備代議員の選任について等が承認されました。協議事項では、第72回関東甲信越静学校保健大会／歯科職域部会参加者について協議されました。監事講評を三好克則監事と船曳光雄監事よりいただき、渡邊実副会長の閉会挨拶で終了しました。

令和3年度 各種大会・研修会日程

- | | |
|---|--|
| ■ 第78回全国小学生歯みがき大会 | 令和3年6月1日（火）～10日（木）
DVD教材を使用し参加校が実施します |
| ■ 令和3年度健康づくりフォーラム（中止） | |
| ■ 第72回関東甲信越静学校保健大会
歯科職域部会・懇親会 | 令和3年8月5日（木）
茨城県水戸市よりオンライン開催 |
| ■ 第85回全国学校歯科保健研究大会 | 令和3年10月21日（木）
有楽町朝日ホールよりオンライン開催 |
| ■ 令和3年度全国学校保健・安全研究大会
第71回全国学校保健 学校歯科医協議会 | 令和3年10月28日（木）～29日（金）
岡山県岡山市よりオンライン開催 |
| ■ 令和3年度学校保健（学校歯科医）研修会 | 令和3年11月18日（木）開催 オンライン開催 |
| ■ 学校歯科医「更新研修」（未定） | 未定
※日学歯主催の「更新研修」と同時に行います。地区の参事
経由でご案内をいたします。 |
| ■ 第56回東京都学校歯科保健研究大会 | 令和4年2月17日（木） オンライン開催 |
| ■ 令和3年度学校歯科医「基礎研修」（都学歯
主催）はありません。 | ※日学歯主催の「基礎研修」は、地区の参事経由でご案内を
いたします。 |

令和3年度 ブロック別学校歯科医研修会日程

●演題「GOを科学する」

（講師）東京医科歯科大学名誉教授

総合南東北病院オーラルケア・ペリオセンター長 和泉 雄一

●開催日時・会場

令和3年11月11日（木）18：30～20：30（参加者集合時刻 18：00）

立川市女性総合センターアイム（多摩ブロック）

新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、9月開催予定の城南ブロック、10月開催予定の城北ブロック別研修会会は中止とし、多摩ブロックのみ集合研修とします。多摩ブロックでの研修後に、講演内容配信動画をホームページに掲載予定です。

【訃報】

江戸川 子安 裕之（江戸川区立大杉東小） R2. 12. 11ご逝去
世田谷 日吉 俊仁（世田谷区立船橋小） R2. 12. 20ご逝去
足立 袴田 二男（足立区立西新井中） R2. 12. 29ご逝去
杉並 高松 美雅（杉並区立富士見丘小） R3. 1. 21ご逝去

多摩 富沢 倫（多摩市立東寺方小） R3. 1. 27ご逝去
葛飾 山崎 一男（葛飾区立半田小） R3. 2. 11ご逝去
下谷 伊藤 直紀（台東区立谷中小） R3. 2. 17ご逝去

上記の先生がご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り致します。（敬称略）